

地理歴史科教育方法論

2 単位 (選択) 2 年 (後期)

立石 恵嗣・非常勤講師/徳島県立文書館

【授業目的】 学習指導要領の目的や、教育課程の意義及び編成方法、地理歴史科教育の指導方法及び技術を身につける。

【授業概要】 地理歴史科教育の目的を理解・認識し、学習指導要領や学校教育現場の現状を学びながら、教育内容や教材研究の方法を学ぶ。授業研究においては、学習指導案を作成し、模擬授業の実践を通して、具体的に教育方法を学ぶ。その他、社会教育施設の見学や、教員採用試験の対策も考えながら授業を行う。

【到達目標】

1. 日本および世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての理解と認識を深め、国際社会で主体的に生きる民主的、平和的な国家・社会の一員として必要な自覚と資質を養う。
2. 地理的・歴史的なものの見方・考え方を養うとともに、地理歴史学習を通して生徒が、主体的に、学び、考えることのできるための方法や指導力を学ぶ。

【授業計画】

1. 地理歴史科教育の目標と方法
2. 学習指導要領の構成と概要 地理
3. 学習指導要領の構成と概要 歴史(世界史・日本史)
4. 地理歴史教育科の現状と課題(中学校・高等学校)
5. 地理の教材研究と指導法
6. 歴史の教材研究と指導法
7. 教材開発の方法(視聴覚教材・インターネットの活用など)
8. 地理歴史学習指導案の作成と方法
9. 地理歴史科の評価と方法
10. 授業研究と実践(模擬授業 1)- 地理に関するテーマ
11. 授業研究と実践(模擬授業 2)- 日本史に関するテーマ
12. 授業研究と実践(模擬授業 3)- 西洋史に関するテーマ
13. 授業研究と実践(模擬授業 4)- 東洋史に関するテーマ
14. 社会教育施設見学(博物館・資料館・文書館など)
15. 教職への道 ー教員採用試験の現状と対策-
16. 期末試験

【成績評価】 講義に関する試験、模擬授業の実践、平常のレポートなどを総合的に判断して評価する

【教科書】 講義に必要な資料は毎時配布する

【参考書】

- 「学習指導要領」
- 社会認識教育学会編「改訂新版地理歴史教育」学術図書出版社
- 「社会科教育へのアプローチ-社会科教育法一一」現代教育社

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218872>

【連絡先】

⇒ 立石 .

【備考】 本年度開講せず。平成 24 年度開講